

A3 片面で印刷してください。

1 事業の概要

事業名	〇〇事業	
事業費	令和8年度(補助1年目)	令和9年度(補助2年目)
	2,450千円 (うち補助金1,200千円)	3,250千円 (うち補助金1,200千円)
使用する盛岡産農畜産物	りんご	
想定している仕入先	JA〇〇、〇〇農園	
事業の概要	<p>【内容】盛岡産りんごを活用した商品を開発し、販売する。</p> <p>現在、当社を代表する商品である〇〇を製造して販売しているが、野菜や果物を使用した新たな商品ラインナップを検討している。その皮切りとして、盛岡産りんごを活用した商品の開発と販路開拓に取り組む。</p> <p>【経緯】当社の商品〇〇については、近年、50代以上の購入者が多くなっており、引き続き、長く愛される商品としていくためには、40代や30代の購入者を増やしていく必要があると考えている。そこで子どもがいる世帯をターゲットにし、野菜や果物を使用した商品ラインナップを作成することとした。</p> <p>【現状】当事業の構想は以前から持っており、〇〇のバイヤーとは相談済みである。現在は商品の試作を行うとともに、ターゲットとする顧客を踏まえて、パッケージデザインや販売促進の方法を検討している。</p>	
申請者の強み、事業の強み (アピールポイント)	<p>【当社の強み】当社は、〇〇年間の歴史を持ち、直営店のほか、市内では〇〇のような小売店に卸している。また、県外にも販路を有しており、〇〇グループの小売店にも商品を卸している。したがって、開発した商品の販路はおおよそ決まっており、商品が市内外に広く流通することで、「盛岡市が農業生産地であることの認知度向上」に貢献できると考えられる。</p> <p>【事業の強み】当社を代表する商品である〇〇は、〇〇年前から販売しており、長きにわたって愛されている。既存の人気商品を盛岡の農畜産物と掛け合わせ、新たなラインナップを開発するという事業であるので、継続性と実施可能性について強みがある。また、お土産品としての流通も考慮することで、県外への訴求力も高くなると考えられる。</p>	
ターゲットとする顧客	30代・40代の子供がいる世帯	

2 補助制度の目的への適合性

「盛岡産農畜産物の利用拡大と、その産地としての認知度向上」への適合性を確認します。

(1) 盛岡産農畜産物の使用量

令和8年度 (補助1年目)	50キロ	令和9年度 (補助2年目)	200キロ	令和10年度以降 (補助終了後)	300キロ
------------------	------	------------------	-------	---------------------	-------

(2) 事業及び成果物におけるPR方法

<p>【事業】</p> <p>消費者向け：①駅や駅ビルで期間限定ショップを開店し、テスト販売を行う。②SNSに広告を出す。</p> <p>事業者向け：①流通関係者へ営業をする。②首都圏で開催される展示会に出展する。</p> <p>【PR方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品パッケージ側面に「美食王国もりおか」のロゴマークを掲載する。 商品パッケージに「盛岡産りんご使用」のコメントを入れる。 リーフレット及び自社HPの商品紹介ページにて、仕入先の農園や盛岡のりんごの長所を記載する。 盛岡市のふるさと納税の返礼品に登録する。

3 事業計画

(1) 令和8年度(補助1年目)

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> りんごを使った商品の開発 商品の販促物等の製作 商品のテスト販売 			
時期	～5月	6～9月	10～12月	1～3月
工程	<ul style="list-style-type: none"> バイヤーとの相談 1回目の試作 	<ul style="list-style-type: none"> 視察・打ち合わせ デザインの発注 2回目の試作 	<ul style="list-style-type: none"> デザイン完成 チラシ、POP、LP製作の発注 	<ul style="list-style-type: none"> チラシ、LPの完成 車でテスト販売
収入計画	項目(～9月)	金額(千円)	項目(10月～3月)	金額(千円)
	自己資金	340	テスト販売売上	150
	盛岡市補助金	160	自己資金	760
	(合計)	500	盛岡市補助金	1,040
支出計画	項目(～9月)	金額(千円)	項目(10月～3月)	金額(千円)
	原材料費(試作)	50	原材料費(テスト販売)	50
	担当者人件費	300	パッケージデザイン外注費	500
	バイヤー面談(旅費)	150	担当者人件費	600
			LP、チラシ、POP製作	700
			テスト販売(出店料、運送費)	100
	(合計)	500	(合計)	1,950

・補助対象外の経費(人件費や本格販売用の原価)も含め、補助事業全体の収支計画を記入してください。
・補助期間終了後に利益を出すことを前提とした事業計画としてください。

人件費について、勤務時間の半分を補助事業に充てることを想定した例です。

(2) 令和9年度(補助2年目)

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 展示会への参加 賞への応募 本格販売開始 			
時期	4月～6月	7～9月	10～12月	1～3月
工程	<ul style="list-style-type: none"> デザイン修正 試作3回目 〇〇賞応募 	<ul style="list-style-type: none"> 展示会参加の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 展示会参加 SNS広告 	<ul style="list-style-type: none"> 雑誌広告 本格販売開始
収入計画	項目(4月～9月)	金額(千円)	項目(10～3月)	金額(千円)
	自己資金	770	売上	500
	盛岡市補助金	680	自己資金	780
	(合計)	1,450	盛岡市補助金	520
支出計画	項目(4月～9月)	金額(千円)	項目(10～3月)	金額(千円)
	原材料費(試作)	50	原材料費(本格販売)	100
	パッケージデザイン修正外注	100	担当者人件費	600
	担当者人件費	600	営業担当者人件費	100
	〇〇賞応募	500	広告(SNS・雑誌)	750
	展示会準備(装飾製作)	200	展示会(出展料・運送費・旅費)	250
	(合計)	1,450	(合計)	1,800

A3 片面で印刷してください。

(3) 補助期間終了後の事業展開

令和 10 年度 (補助終了後 1 年目)	実施内容	
	補助事業で開発した商品の売れ行きを見つつ、他の果物や野菜を使用した商品を開発し、ラインナップを拡充する。	
	売上 (千円)	売上原価 + 販売に係る費用 (営業人件費 + 広告宣伝費 + 販売手数料等) (千円)
	1,000	800
令和 11 年度 (補助終了後 2 年目)	実施内容	
	ラインナップ全体での PR を行い、売り上げを伸ばす。	
	売上 (千円)	売上原価 + 販売に係る費用 (営業人件費 + 広告宣伝費 + 販売手数料等) (千円)
	2,000	1,000
令和 12 年度 (補助終了後 3 年目)	実施内容	
	ラインナップ全体での PR を行い、売り上げを伸ばす。	
	売上 (千円)	売上原価 + 販売に係る費用 (営業人件費 + 広告宣伝費 + 販売手数料等) (千円)
	2,000	1,000

5 事業に関する図、表、写真など

補助期間終了後は利益が出るような事業展開を目指してください。

本事業における実施体制を記載してください。

4 実施体制

事業担当者	所属	〇〇部 〇〇課
	氏名	〇〇 〇〇
	電話番号	〇〇〇〇〇〇
	メール	〇〇@〇〇
実施体制	統括：〇〇 商品開発担当：〇〇 商品企画担当：〇〇 営業担当：〇〇	
事業パートナー	〇〇株式会社 (流通)、〇〇株式会社 (デザイン)	
想定する販路	【市内】 スーパー〇〇、盛岡駅ビル、デパート〇〇 【市外・県外】 東北道サービスエリア、〇〇グループ各店舗	